

協同組合運動に参画を

生産組合役員 活性化へ合同研修会

支所運営委



J Aはだのは7日、本所で生産組合役員・支所運営委員会合同研修会を開いた。組合員の協同組合運動への参画意識を高め、組織のさらなる活性化につなげることが狙い。各地区の生産組合長や内部役員、支所運営委員ら174人が出席した。

174人参加し意識高める

同研修会は、2017年花巻の高橋勉組合長が年から毎年開催している「組織の強化は農家組合員と共に」と題して講演した。J Aが基礎組織に位置付けている農家組合の役割として、J Aの運営は支所運営委員も対象に開いている。

かんきつやキウイ 農業活性化に意欲

尾澤さんが経営士に



出荷に向けてミカンを選別する尾澤さん

果樹を栽培する南矢名の尾澤健一さんが、新たに農業経営士になった。書類審査などを経て、1月24日に黒岩祐治県知事から認定を受けた。今年で就農から14年目

ていることを説明。その上で、米の乾燥調製施設の建設や農業理解促進に向けたイベントの開催など、J Aと農家組合が連携して地域活性化につなげている事例を数多く紹介した。

地域の歴史学び理解

東支所運営委が勉強会

東支所運営委員会は5日、東支所で「東地区歴史勉強会」を開いた。組合員と委員合わせて22人が参加し、同地区の鎌倉時代から戦国時代にかけての歴史を学んだ。



同地区の歴史を学ぶ参加者

に地域への理解を深めてもらうようと、昨年初めて勉強会を開催。奈良時代から平安時代ごろまでの歴史を紹介したところ、参加者から好評だったことから、今年はさらに後の時代の歴史勉強会を企画した。

接近! びんまはす

露地野菜などを栽培している曾屋の石田信夫さん。農家に生まれ育ち、大学卒業後結婚を機に就農。米や栗、野菜などの栽培に励んできた。



曾屋の石田信夫さん(70)

1978年には建設会社を設立し、現在は従業員4人と共に住宅の修繕やリフォームなど住宅に関する業務を行っている。休日は農

業に汗を流し、合計20坪の畑で栗やキウイ、ピーマンなど年間10品目以上を栽培している。農業を使わずに育てることが得意で、丹精して育てた新鮮な野菜を食べること

が日々楽しみにしていて、地域の活動にも積極的に参加し、生産組合長やJ Aの結婚相談員も務めるなど、年間を通じて忙しい毎日を送っている。

J A はだの

発行 市農業協同組合 (神奈川県) 千257-0015 秦野市平沢477 電話0463(81)7711(代) 発行責任者 宮永均

今の特集 4~5面

協同組合講座で幅広く学習 J Aはだのは、組合員に協同組合やJ Aへの理解を深めてもらうようと、組合員教育事業の一環で、幅広い分野を学ぶことができる協同組合講座を開いている。

メール情報配信サービス QRコードで登録を J Aはだのは、携帯電話・PCからQRコードで登録をすることができます。お問合わせは組織教育課まで。☎81-7714

レモニーホールなどのさまざまな情報を発信しています。上記のQRコードを読み取って空メールを送り、届いたURLにアクセスして必要事項を入力するだけで登録できます。お問合わせは組織教育課まで。☎81-7714



ライスバーガーを盛り付ける参加者

地産地消を学ぶ料理教室

J Aはだのは「フレッシュミセスのつごう」を企画し、地域の女性にJ Aや女性部の活動をPRしている。1月13日には、本所で料理教室を開いた。インターネット交流サイト(SNS)などで料理を紹介し

南支所がリニューアル 利用者が増える 南支所は25日、秦野駅前支店との統合に合わせたリニューアルが完了し、利用者が以前より待合スペースが広くなり、利用者の席数も増加。信用窓口はカウンターが低くなら落ち着いて手続きができるようになった。さらに



改装した南支所 (イメージ画像)

に、利用者のプライバシーに配慮し、窓口間を仕切った。信用窓口と公共窓口の間に個別相談ができるスペースを新設した。同支所の25日以降の野金・共済などの取り引きは、同支所や近くの支所で利用することが可能。同支所にあるATMは引き続き利用可能

鳥獣の捕獲に感謝状も

出荷や販売の 地域農業活性化へ振興大会 優良事例学ぶ



農業振興への意気込みを語る山口組合長

J Aはだのは18日、本所で第10回地域農業振興大会を開いた。生産組合長や業種別部会の部長、直売所出荷者ら約120人が参加。秦野市の農業や地域の活性化に丸ごと取り組んでいることを誓い合った。大会では、T A C (地域農業の担い手) に出向くJ A担当者(の栗原大和さんが登壇し、秦野産小麦の生産拡大に向けた活動を報告した。栽培指導

で、稼働時間は午前9時から午後5時まで。給与や家賃などを同支店が同支所に変更になることを勤務先や取引先などに申し出ることが必要となる。詳しくは南支所(81-0208)まで。文中の表彰などの人名紹介の際の敬称は省略させていただきます。



八重桜にジョイント仕立て

同栽培方法は、県農業技術センターが果樹を対象に確立した技術で、全市町村と共に2016年に任意団体「ジョイント・フォー・シチズン」が「樹木の樹体ジョイント仕立て」を活用した八重桜の栽培を始めた。樹の先端を隣の樹に接ぎ木してつなげる栽培方法で、八重桜の場合、子どもや高齢者でも摘み取りやすくなる。

小池代表らは、昨年5月から植樹に向けた準備を開始。同センターの職員や地元農家の協力を受けながら畑の整備など

を進め、1月26日に植樹祭を開催した。小池代表は「市内に広がり、遊休地を有効活用し、農地の解消や八重桜の文化の発展につながることを期待を寄せている。」

加藤さんは「商品のことをもっと理解してもらいたい」と工夫を凝らして接客している。

同連盟の代表者は、地域活性化に向けて取り組んでいる。互いの組織の活動を紹介し合った他、地域の農業の現状や組織の課題などについて意見を交換した。

同連盟の代表者は、地域活性化に向けて取り組んでいる。互いの組織の活動を紹介し合った他、地域の農業の現状や組織の課題などについて意見を交換した。

同連盟の代表者は、地域活性化に向けて取り組んでいる。互いの組織の活動を紹介し合った他、地域の農業の現状や組織の課題などについて意見を交換した。

同連盟の代表者は、地域活性化に向けて取り組んでいる。互いの組織の活動を紹介し合った他、地域の農業の現状や組織の課題などについて意見を交換した。

協同やJAを学ぼう

組合員基礎講座

組合員基礎講座は、協同家族を対象に開いている。2019年度は、講義で協同組合の役割やJAの取組などについて学び、他、堀山下の畑で落花生の収穫を体験した。中でも、視察した横浜港では、輸入業者が保管する農産物の倉庫内を見学。温度管理ができない場所でも輸入農産物が何年も放置されている現状を目の当たりにし、地場農産物の大切さを学んだ。

幅広く学習を

JAはだの組合員に協同組合やJAへの理解を深めてもらうべく、組合員教育事業の一環で、協同組合講座を開いている。毎年、多くの組合員が受講し、協同組合や農業JAはもちろん、環境や健康などさまざまな分野を学んでいる他、講座を通じて受講者同士が交流を深めている。



横浜港の輸入農産物の保管倉庫を見学

組合員教育事業は、JAはだのが全国のJAに先駆けて開始した取り組み。協同組合講座のほか、同講座修了者を対象に開く国内・国外視察研修会、組合員や地域住民を対象に開く文化講演会の4つの取り組みが大きな柱となっている。また、組合員教育に役立てるための「組合員教育特別積立金」を積み立てている。

協同組合講座は1983年にスタート。①准組合員を対象に、農業やJAの基礎を学ぶ「組合員基礎講座」②環境や生活などを幅広く学ぶ「組合員講座」③組合員講座修了者を対象に、2年間より深い知識を身に付ける「専修講座」の3コースで構成している。2019年度には開始から37年目を迎える。現在までの修了者は2604人になる。JAは各講座の内容を充実させるため、受講者からのアンケート結果に加え、JA役員、青年部、女性部、生産組合長、学識経験者などで構成する組合員教育対策委員会の委員からの意見などをカリキュラムに反映させている。

活などを幅広く学ぶ「組合員講座」③組合員講座修了者を対象に、2年間より深い知識を身に付ける「専修講座」の3コースで構成している。2019年度には開始から37年目を迎える。現在までの修了者は2604人になる。JAは各講座の内容を充実させるため、受講者からのアンケート結果に加え、JA役員、青年部、女性部、生産組合長、学識経験者などで構成する組合員教育対策委員会の委員からの意見などをカリキュラムに反映させている。

同連盟の代表者は、地域活性化に向けて取り組んでいる。互いの組織の活動を紹介し合った他、地域の農業の現状や組織の課題などについて意見を交換した。

同連盟の代表者は、地域活性化に向けて取り組んでいる。互いの組織の活動を紹介し合った他、地域の農業の現状や組織の課題などについて意見を交換した。

協同組合講座

カリキュラム通じ交流も 農業と暮らしを考える

組合員講座

組合員講座は、農業や生活に役立つ知識を身に付けてもらうべく、正・准組合員と家族を対象に開いている。2019年度の組合員講座は「環境」を大きなテーマとして設定。農地・里山などの保全や生産緑地制度、農業に欠かせない水などについて詳しく学ぶ講義を用意した。

2年かけてよりの深く

専修講座

専修講座は、組合員講座の修了者を対象にしたものは、災害への備えについて、学んだことをさらに深く学習。受講者が地区ごとに、専門的に理解してもらい、分かれ、各地区の防災マップおと2年間開講。受講者をペアを使って土砂災害や河川同士の積極的な意見交換の促進の危険性があるエリアを取り入れている。



協同組合講座を受けた感想を語る亀田さん

協同組合講座を受けた感想を語る亀田さん

協同組合講座を受けた感想を語る亀田さん

協同組合講座を受けた感想を語る亀田さん

協同組合講座を受けた感想を語る亀田さん

20年度の受講者を募集

JAはだの3月13日・支店へ(専修講座は別途)から、2020年度申し込み方法が異なる。協同組合講座の受講者の募各講座に関する問い合わせ始める。申し込みは4月14日(金)までに各支所714まで。

修了者らを対象に 国内外視察研修会

組合員教育事業の一環で、協同組合講座と関連している。こちらも組合員講座の修了者らを対象に開いている。国内視察研修会では、日本原産物の教養を深め、国際的な視野に立った組合員の育成を目的に開く。1月28日に開いた国内視察研修会には、組合員32人が参加し、栃木県真岡市の桜町陣屋跡で「報徳思想」を唱えた二宮尊徳の功績を学んだ。

国内視察研修会では、日本原産物の教養を深め、国際的な視野に立った組合員の育成を目的に開く。1月28日に開いた国内視察研修会には、組合員32人が参加し、栃木県真岡市の桜町陣屋跡で「報徳思想」を唱えた二宮尊徳の功績を学んだ。

国内視察研修会では、日本原産物の教養を深め、国際的な視野に立った組合員の育成を目的に開く。1月28日に開いた国内視察研修会には、組合員32人が参加し、栃木県真岡市の桜町陣屋跡で「報徳思想」を唱えた二宮尊徳の功績を学んだ。

地域のリーダー 育てる役割担う

今年度は87人が修了。4日(金)に開いた閉講式で、修了者の代表者や国内外視察研修会に参加した組合員が、講座や同研修会に参加した感想を発表した。専修講座を修了した亀田さんが「4年間掛けて各講座を受講し、協同組合やJA、農業など幅広い分野の知識が増え、生活が豊かになった」と笑顔で話した。

今年度は87人が修了。4日(金)に開いた閉講式で、修了者の代表者や国内外視察研修会に参加した組合員が、講座や同研修会に参加した感想を発表した。専修講座を修了した亀田さんが「4年間掛けて各講座を受講し、協同組合やJA、農業など幅広い分野の知識が増え、生活が豊かになった」と笑顔で話した。

今年度は87人が修了。4日(金)に開いた閉講式で、修了者の代表者や国内外視察研修会に参加した組合員が、講座や同研修会に参加した感想を発表した。専修講座を修了した亀田さんが「4年間掛けて各講座を受講し、協同組合やJA、農業など幅広い分野の知識が増え、生活が豊かになった」と笑顔で話した。

今年度は87人が修了。4日(金)に開いた閉講式で、修了者の代表者や国内外視察研修会に参加した組合員が、講座や同研修会に参加した感想を発表した。専修講座を修了した亀田さんが「4年間掛けて各講座を受講し、協同組合やJA、農業など幅広い分野の知識が増え、生活が豊かになった」と笑顔で話した。

発見 頑張り屋

平沢で食事処「釜めし・炭火串焼・うまい処 華もん」を営む鶴巻の加藤嘉光さん。学生時代に飲食店でアルバイトをしていた経験から「いつかは自分の店を持ちたい」という夢を持っていた。2003年に、自身急願の

オープンキッチンならではの安心感とこだわりの味で来店者から好評だ。提供している料理は、焼き鳥や釜飯を中心に、サラダや揚げ物など、200品以上のメニューに、

「やりがいはず。お客さまに「おいし」の声を掛けてもらえ、脂乗りが良くて、仕上がりがいい。接客が良くなっている。サラサに使う野菜は、新鮮なものを仕入れて、新じゃがを中心にしていきます。社会に出た後も店に食

「やりがいはず。お客さまに「おいし」の声を掛けてもらえ、脂乗りが良くて、仕上がりがいい。接客が良くなっている。サラサに使う野菜は、新鮮なものを仕入れて、新じゃがを中心にしていきます。社会に出た後も店に食

「やりがいはず。お客さまに「おいし」の声を掛けてもらえ、脂乗りが良くて、仕上がりがいい。接客が良くなっている。サラサに使う野菜は、新鮮なものを仕入れて、新じゃがを中心にしていきます。社会に出た後も店に食

「やりがいはず。お客さまに「おいし」の声を掛けてもらえ、脂乗りが良くて、仕上がりがいい。接客が良くなっている。サラサに使う野菜は、新鮮なものを仕入れて、新じゃがを中心にしていきます。社会に出た後も店に食

「やりがいはず。お客さまに「おいし」の声を掛けてもらえ、脂乗りが良くて、仕上がりがいい。接客が良くなっている。サラサに使う野菜は、新鮮なものを仕入れて、新じゃがを中心にしていきます。社会に出た後も店に食

「やりがいはず。お客さまに「おいし」の声を掛けてもらえ、脂乗りが良くて、仕上がりがいい。接客が良くなっている。サラサに使う野菜は、新鮮なものを仕入れて、新じゃがを中心にしていきます。社会に出た後も店に食

「やりがいはず。お客さまに「おいし」の声を掛けてもらえ、脂乗りが良くて、仕上がりがいい。接客が良くなっている。サラサに使う野菜は、新鮮なものを仕入れて、新じゃがを中心にしていきます。社会に出た後も店に食

「やりがいはず。お客さまに「おいし」の声を掛けてもらえ、脂乗りが良くて、仕上がりがいい。接客が良くなっている。サラサに使う野菜は、新鮮なものを仕入れて、新じゃがを中心にしていきます。社会に出た後も店に食

煙火の使用方法指導 鳥獣害対策さらに強化

火取扱講習会を開いた。1月22、30の両日、市内で動物駆逐用煙火の活用方法や、正しい使用法を指導した。野生動物の生態などを紹介した。

火取扱講習会を開いた。1月22、30の両日、市内で動物駆逐用煙火の活用方法や、正しい使用法を指導した。野生動物の生態などを紹介した。

火取扱講習会を開いた。1月22、30の両日、市内で動物駆逐用煙火の活用方法や、正しい使用法を指導した。野生動物の生態などを紹介した。

火取扱講習会を開いた。1月22、30の両日、市内で動物駆逐用煙火の活用方法や、正しい使用法を指導した。野生動物の生態などを紹介した。

節分は特産 落花生で

節分は特産落花生で。加藤さんは「商品のことをもっと理解してもらいたい」と工夫を凝らして接客している。

節分は特産落花生で。加藤さんは「商品のことをもっと理解してもらいたい」と工夫を凝らして接客している。

節分は特産落花生で。加藤さんは「商品のことをもっと理解してもらいたい」と工夫を凝らして接客している。

節分は特産落花生で。加藤さんは「商品のことをもっと理解してもらいたい」と工夫を凝らして接客している。

告知板

2月29日(土)の営業時間について
2月29日(土)は棚卸のため、営業時間を次の通り変更します。
◎特産センター 茨沢店 午前9時～午後5時
◎JAグリーンはだの 午前7時30分～午後3時
「迷惑をお掛けします」「ご理解・ご協力をお願いします」

81-7707
協同コンサルトはだの定休日の変更について
(株)協同コンサルトはだの、定休日を水曜日および年末年始としていましたが、2月23日から祝日も定休日となり営業します。なお、振替休日営業します。
「ご不便をお掛けします」「ご理解・ご協力をお願いします。お問い合わせは協同コンサルトはだのまで。☎81-2329

生活習慣病 検診のお知らせ
JAはだのは毎年、組合員を対象に生活習慣病検診を実施しています。2020年度は下記の二つの日程で開催します。お気軽にお申し込みください。
◎日時 ①7月9日(木) 午前8時30分～②7月21日(火) 午前8時30分～
◎会場 両日程とも本所
◎開催日程ごとの対象地区 ①南・北・西・上 ②大根・本町・東
◎検診結果報告会の日時・場所 ①8月6日(木) 午前9時30分～西支所 ②8月6日(木) 午後1時30分～本所 ③8月19日(水) 午後1時30分～大根支所
お問い合わせは生活福祉課まで。☎72-17661

さわやか農園利用者募集
JAはだのは、荒廃農地対策の一環として設けている「さわやか農園」の利用者を募集しています。区画が埋まり次第受け付け終了となりますので、詳しくは各支所・支店まで「ご承ください」。

じばさんずパート職員募集
じばさんずのパート職員を募集しています。働きやすい職場ですので、お気軽に電話ください。
◎業務内容 レジおまひ品出しなど
◎時給 1,025円
◎時間 午前8時～午後7時 ※時間内でシフト制
◎待遇 社会保険完備・交通費規定支給・車両通勤可など
お問い合わせはじばさんずまで。☎81-7700

ホームヘルパーとケアマネジャーを募集
JAはだのケアセンターでは、ホームヘルパーとケアマネジャーを募集しています。年齢不問。働きやすい職場ですので、お気軽にお電話ください。
◎ホームヘルパー ◎業務内容 訪問介護
◎資格 介護職員の初任者研修修了者(旧ヘルパー2級以上)、介護福祉士、要普通免許
◎時給 1,220円(土日祝日の加給有り)
※採用3カ月までは時給1,020円
◎時間 午前8時～午後6時
※時間・勤務日は応相談
◎待遇 制服費与、交通費規定支給
◎資格 介護支援専門員、要普通免許、パソコン操作のできる方、実務経験のある方、介護保険認定調査ができる方歓迎
◎時給 1,500円

じばさんず NEWS

【3月のイベント】
☆「ひな祭りフェア」1日(日) 秦野産の桃の花を販売する他、ひな祭りにちなんだ商品を多数ご用意します。
☆「国産豚の加工品」3日(火)、21日(土) (株)フリーデンが国産豚を使用したお得な商品販売します。
☆「ユースマルシェ」7日(土) 青年部員がニンジンや葉ニンニクなどを対面販売します。
☆「果物フェア」14日(土)、15日(日)、22日(日) 秦野産や産地提携を結ぶJAの旬の果物を多数ご用意します。
☆「お茶フェア」28日(土)、29日(日) 生産者が秦野産の茶を試飲販売します。
☆「たまごの日」毎週月、金曜日 店頭価格から10%引き。「みくるべたまご」は除く。
☆「試食の日」毎週火曜日 旬の野菜を使ったお手軽料理を紹介しします。
☆「お米の日」毎週水曜日 店頭価格から10%引き。
☆「肉の日」毎週木曜日と29日 店頭価格から5%引き。 ※一部商品除く。
◎3月10日(火)は定休日です。 ※準備の都合上、イベントが変更になることがあります。ご了承ください。

「さっとカブリーナ」

女性部は1月20日、JA神奈川県厚生連伊勢原協同病院に、手ぬぐいを切らずに折って縫い合わせた帽子「さっとカブリーナ」などを贈った。同部が力を入れている地域福祉活動の一環で、これまではJA神奈川県厚生連JAデイサービスセンターはだのに福祉用具などを贈っていたが、今回は贈呈先を同病院にも拡大した。

同部は毎年、農業まつりで開くバザーの収益の一部を活用し、贈呈する福祉用具などを購入。取り組みは15年ほど前から続いている。「さっとカブリーナ」は、同部が作り方を研究して命名した帽子。月刊誌

伊勢原協同病院に贈る



「さっとカブリーナ」などを手渡す熊澤部長と飯塚副部長

地域福祉活動さらに充実

「家の光」に掲載されたこの「さっとカブリーナ」は同部の料理教室なごで活用していたが、飯塚英子副部長が「抗がん剤治療をしている患者にも役立つのではないかと提案したことをきっかけに、本部会で話し合いを進め、同病院への贈呈を決めた。今年にはバザーの収益の一部から「さっとカブリーナ」の生地を購入。各支部の部員が分担し、100枚を手作りました。

同病院を訪れた熊澤淳子部長と飯塚副部長は、井上元保病院長に「さっとカブリーナ」のかぶり方を紹介して手渡した。さらに、患者の体操などに活用してもらおうと、女性部員がJAオリジナルキャラクタをモチーフに考案した「やえのちゃん首頭」と「ぴーまん体操」のCODも贈った。

熊澤部長らは同センターも訪問。利用者が歌などを楽しむために使用するDVDプレイヤーを贈呈した。



理事としての活動を発表する北村さん

さらなる女性参画へ
研修会 北村さんが体験報告
女性部は6日、JA東女性組織協議会が横浜市で開いた「女性部員のJA運営参画のための研修会」に参加した。女性がJA運営に参画する意義などを学んだ他、JA女性理事の体験報告では、堀山下の北村順子さんが登壇し、JA運営に参画して考えたことなどを発表した。

「家の光」編集部など視察

JAはだのは13日、「フレッシュミセス」の職員が「JAにおける

ら代表として選ばれた女性理事が登壇した。北村さんは、理事に就任した経緯や、支所運営委員としての活動が地域との交流につながっていることなどを紹介。「今後女性部員から出た意見を集約し、JA運営に反映させていきたい」と力強く語った。



「家の光」編集部を視察する参加者

中央区のポリスミュージアムを視察した。家の光協会では、月刊誌「家の光」の編集長が、同誌の歴史やコンセプトなどを説明。記事の活用例として、同誌に掲載された防災術の「ペットボトルシヤブ」や「ふるしきリョック」などを実際に作って紹介した。参加者も見て回った。

支部だより

大根・南・上支部
大根支部は7日、南支部と上支部でシヤブ作り。大根支部は24日、東公民館で料理教室を開いた。部員16人が参加した。地産産物の活用を目的とした料理のレシピを学んだ。

5本を完成させた。部員は、長さ約1尺のつちでシヤブ菌の種駒を打込んだ。原木は自宅に持ち帰って湿度や温度などの適切な管理を続ける。早ければ1年半ほどでシヤブを取ることができる見込みだ。

「鶴巻第一5班」

私たち鶴巻第一5班は、遥か富士山・丹沢大山を望み、おね公園や、鶴巻あじさい散歩道に面した田園が広がる、のどかな地区にあります。班員には体操の講師を務めている人や、秦野市地域婦人団体連絡協議会に所属している人もいて、市のイベントに参加・協力をしています。また、自治会にも協力し、「ふる里まつり」では餅つきを担当して、祭りを盛り上げています。

女性部活動も、ボリケットボール大会、目的別趣味グループ、歩こう会、旅行、運動会などに参加し、楽しんでいきます。これからも健康に留意して、活動していきたいと思っております。

代表 生島 輝子さん

9日(月)	10:00~第52回女性部総会打ち合わせ	13:00~本部役員会
11日(水)	9:30~歩こう会代表者会議	
12日(木)	10:00~ままメートクラブ代表者会議	
18日(水)	9:30~女性部支部役員会(本町・南)	13:30~女性部支部役員会(東・上)
19日(木)	9:30~女性部支部役員会(大根)	13:30~女性部支部役員会(北・西)
25日(水)	13:00~第52回女性部総会およびJAはだの家の光大会	

募集 JA正職員

応募資格 大学・短大を2021年3月卒業予定者で市内および隣接市町に在住の方

募集人員 若干名

職種 JA業務全般に携われる方

応募受付期間 5月8日(金)まで

応募方法 下記ホームページの採用情報欄をご覧ください

お問い合わせ先 〒257-0015 秦野市平沢477番地 秦野市農業協同組合 企画管理部 総務課 TEL.0463-81-7711(平日午前8時30分～午後5時)

ホームページアドレス <http://ja-hadano.or.jp/>

JAバンク 給振サックスプレゼント

2020年2月1日(土)~2021年1月31日(日)

2020 給与振込口座を新たに指定いただくと 応募者全員にQUOカード

1,000円分 プレゼント!!

実施期間 2020年2月1日(土)~2021年1月31日(日)

対象 2020年2月~2021年2月のいずれかの月に新たに10万円以上の給与振込を確認できた方

応募方法 店頭にあるチラシ裏面の応募用紙をお近くのJAまでお持ちいただくか、専用応募フォーム(https://www.jakanagawa.gr.jp/present_frm/present_frm_api.html)にてご応募ください。

申込期間 2020年2月1日(土)~2021年1月31日(日) [商品の提供時期] 2021年4月頃まで

詳しくは各支所・支店または信用課まで ☎81-7716